

No.1 法然院境内林の保全事業 [フィールドソサイエティ](京都市)

法然院の森を維持管理するため、危険木の伐採や倒木処理、枯損枝の除去などの森林整備、管理歩道の修繕を実施した。

実施団体の声

危険木の伐採や倒木処理で森林内が明るくなり、後継樹を育成する場ができました。



枯死木伐倒作業

枯損木除伐



法然院山門と社叢林



管理歩道補修



大枝おろし作業

No.2 五山送り火・京都の伝統と自然を守るアカマツ再生プロジェクト [特定非営利活動法人ひとともりデザイン研究所](京都市)

五山の送り火(左大文字)で使用するアカマツを地元で再生させるため、アカマツ分布調査や健全木調査を行い、松くい虫被害の予防対策のための薬剤注入を実施した。

実施団体の声

左大文字でマツ割木を採取できる場をつくり、伝統と文化を守っていきます。



金閣寺歴史的風土特別保存地区内のアカマツ林



アカマツ分布調査



アカマツ健全木調査



松くい虫被害予防のための薬剤注入



No.3 京都府の木「北山杉」発祥の地の美観保全活動 [中川村おこしの会](京都市)

北山杉発祥の中川地区において、かつての街並みとのコントラストが美しい北山杉林を再生するため、集落近辺で北山杉の枝打ち作業を実施した。

実施団体の声

集落周辺の北山杉木立が美しくなり、以前のような美林が復活しました。



施工後遠景



枝打ち後



作業中



施工前



No.4 神宮寺山檜皮の森保全育成事業 [上賀茂の森と緑の保存会](京都市)

国宝・上賀茂神社社殿の用材や檜皮屋根のためのヒノキ林を育成するため、京都・文化の森(景観保全林)の指定地域において間伐や枝打ちなどの森林整備を実施した。

実施団体の声

林内は明るく風通しが良くなりました。用材や檜皮確保のため継続して保全します。



上賀茂神社社殿と神宮寺山



京都・文化の森 指定地域



施工前



社殿の檜皮屋根



施工後



施工後

No.5 竹林景観保全事業

[特定非営利活動法人 京都発・竹・流域環境ネット](京都市)

嵯峨野や大原地区の歴史的風土特別保存地区内で竹林景観を保全し、穂垣の材(竹枝)を確保するため、竹林の整備(抜き切り)を行った。

実施団体の声

竹林の整備と穂垣の補修を行い、竹林風情を維持できたことは大きな成果です。



完成後



竹林の整備(抜き切り)



整備前の竹林



穂垣の補修



穂垣の材(竹枝)の採取



整備前の穂垣

No.6 小倉山の森林風景再生に伴う整理作業 [景勝・小倉山を守る会](京都市)

嵐山や嵯峨野の借景ともなっている小倉山の森林風景を取り戻すため、かつて植栽されたアカマツの枯死木伐採や倒木処理などの森林整備を実施した。

実施団体の声

この事業を契機にアカマツの森林風景を拡大させ、快適な景観づくりをめざします。



枯死木伐採除去



放置材撤去



参考: チッパー化作業(本助成金外)

No.7 健全な大イチョウを後世につなげる事業

[二ノ瀬町] (京都市)

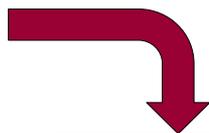
地域のシンボルとして大切に守られてきたイチョウの巨木を適切な形状に剪定し、過去に行われた剪定の不適切な部分を治療した。

実施団体の声

治療により大イチョウを健康で安心な状態で後世の人々に引き継いでいけます。



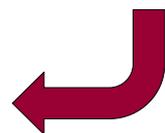
施工前



高所作業



施工後



処置前



処置後

No.8 ^{あさくら} 観音堂「旦棕神社」鎮守の森づくり
[観音堂あぜみちの会](城陽市)

旦棕神社の森を維持管理するため、将来の「鎮守の森づくり計画」を策定し、その計画に基づいた病害虫防除や枯死木除去などの森林整備を行うとともに、森林内の樹木の種子で次世代苗の育成を行うためのほ場整備を行いました。

実施団体の声

地域に人に愛される森として引き継ぐため、今後も協力して森づくりに取組みます。



旦棕神社本殿と社叢林



植生調査



次世代苗木ほ場整備



境内位置図



枯死木伐採



林内歩道整備



鎮守の森づくり計画

No.9 石清水八幡宮の森保全事業 [石清水竹林保全会](八幡市)

近年の集中豪雨やナラ枯れのために、社叢林内の枯死木や倒木が増加しているため、森林の維持管理のための危険木伐採を実施した。

実施団体の声

山腹の作業困難な場所での対策ができ、今後は円滑に保全活動を進めていきます。



石清水八幡宮の社叢林



枯損木の伐採



施工中



施工後



枯損枝の除去



施工後



No.10 佐牙神社の森保全事業 [佐牙神社の森を守る会](京田辺市)

社叢林の適正な維持管理のため、ナラ枯れによる被害木の伐倒駆除を行い森林病虫害の被害拡大防止を実施した。

実施団体の声

従来の竹林整備や雑木整備ではできなかった困難な部分の森林保全ができました。



佐牙神社社殿と社叢林



枯死木(危険木)



伐採作業



施工後

No.11 神童寺の境内林及びミツバツツジの森保全事業 [神童子区](木津川市)

古くからミツバツツジの名所として知られてきたが、近年急激に雑木が繁茂し、境内林の荒廃や獣害被害でツツジが衰弱しつつあることから、ツツジの森復活のための雑木の伐採と防護柵設置を行った。

実施団体の声

雑木の除去でツツジの多くの開花が期待できます。今後も地域で管理を続けます。



神童寺本堂とミツバツツジの森



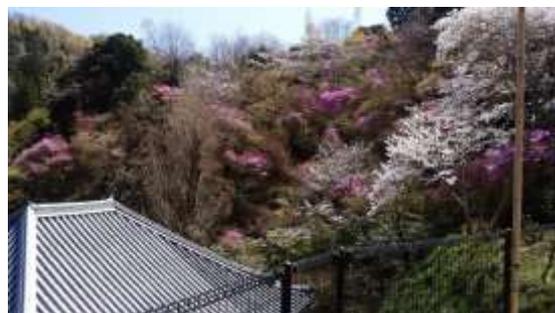
ミツバツツジが常緑樹に覆われる



常緑樹の伐採



平成30年4月
事業後の開花



施工後



獣害防護柵



No.12 武内神社の森の再生プロジェクト

きたいなやづま

[北稲八間むらづくり推進委員会](精華町)

ナラ枯れ被害による倒木と荒廃で立ち入ることが困難となっていた武内神社の社叢林で枯死木の伐採や倒木処理などの森林整備と歩道整備を行った。

実施団体の声

立入困難であった宮山展望台まで行けるようになり、今後の維持管理が容易になりました。



武内神社の社叢林



(施工前)林内歩道



枯死木



山頂付近



散策道整備



ナラ枯れ枯死木伐採



山頂付近の森林整備

No.13 わくわく嶽山(だけやま)プロジェクト [特定非営利活動法人みんなの元気塾](精華町)

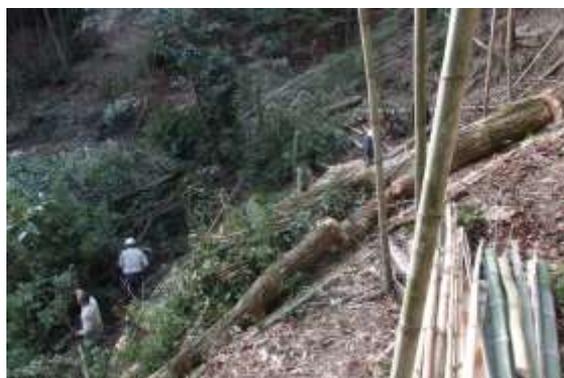
古くから修験者の修行場となるなど、歴史的に貴重な場として地元で守られてきた嶽山(標高260m)において、放置竹林やナラ枯れなどによる枯死木の伐採、倒木処理のほか、散策道整備を行った。

実施団体の声

維持管理で苦慮していた枯損木の除去や山道整備ができ、自然・文化の継承を進めます。



嶽山



高木の伐採



竹・下草除去



倒木処理



散策道整備



No.14 日吉神社の森保全事業 [日吉神社の森保存会](亀岡市)

枯れた大枝の除去などにより境内林の森林整備を行う

実施団体の声

長年放置された枯れ枝や伸び放題の古木の枝を整理し、境内林に日が差し込みました。



日吉神社社殿と境内林



施工前



高所での作業



施工後

No.15 「梅若屋敷跡」がある旭山周辺の森保全事業 [世木の伝統芸能を守る会](南丹市)

丹波猿楽梅若家発祥の地である梅若屋敷跡周辺を保全整備するため、伐倒処理と歩道の草刈、枯損木の処理を行った。

実施団体の声

歩道が美しくなり、地域の子供たちや高齢者などが訪ねやすくなりました。



歩道整備



枯損木処理



伐倒処理



No.16 美山町榎原・大原神社のケヤキの保全事業 [榎原区](南丹市)

大原神社のシンボルとして地域住民に守られ、天上の木にも選ばれたケヤキ巨木の樹勢回復のため、コケや寄生植物の除去による腐朽防止や日当たりの改善のための周辺高木の除去などを行った。

実施団体の声

地元の集落が協働でケヤキの樹勢を維持し、景観の維持・向上を図ります。



大原神社のケヤキ



施工前

施工後



施工前

施工後

No.17 荒井神社の森保全事業 [美里区](南丹市)

境内林内のクリやスギが枯死し、倒木の危険性があったため、危険木の伐採を行い、適正な森林の維持管理を行いました。

実施団体の声

枯木伐採後は倒木の心配もなくなりました。後世に地域の森林の良さを伝えます。



荒井神社の境内林



枯死木の伐採

No.18 野化館跡に至る古道復活事業 [地縁の団体法人東胡麻区] (南丹市)

中世の城館跡である野化城館跡に至る古道復活のため、古道周辺の枯死木除去や放置竹林の整理などの森林整備を行った。

実施団体の声

古道を活用し、地元区民の城館跡学習会や現地踏査などの企画にも取組みます。



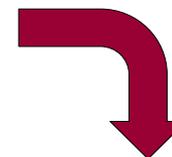
野化館跡遠景



古道遠景(林の裾に沿って)



施工前



施工後

No.19 鎮守の杜植栽保全事業 [水原区](京丹波町)

梅田春日神社境内地の伐採跡地にサクラやモミジ、クヌギ苗木100本を地域住民で植栽するにあたり、シカによる食害を防ぐための獣害防止ネットを設置しました。

実施団体の声

大勢の参加で、住民が協力して地域の森を守っていく機運がより高まりました。



梅田春日神社と社叢林



獣害防止ネット

No.20 岩山神社境内林支障木伐採事業 [岩山神社の森を守る会](京丹波町)

町の天然記念物にも指定された大杉と境内林の保全のため、枯死木の伐採を行った。

実施団体の声

境内林の枯死木伐採で住民が安全に境内林を散策できるようになりました。



岩屋神社の社叢林



施工前



施工後

No.21 庵我神社の森林及び名木保全事業

[中自治会](福知山市)

市の名木に指定されたクスノキをはじめ、境内林に高木が増えて枯損枝が多く、空洞化したスギがあるなど倒木や大枝の落枝の危険性が高まっているため、これらを除去するための森林整備を行った。

実施団体の声

鬱蒼としていた境内林が明るくなり、地域の人々が集う良い環境が整いました。



庵我神社の社殿と境内林



施工前



施工後

No.22 井田 賀茂神社の一本杉保全事業 [井田自治会](福知山市)

地域のシンボルとして守られてきた一本杉について、風雪害による倒木や枯死を防ぐための負担軽減策として、太枝を根元側から枝打ちした。

実施団体の声

長く地域のシンボルとしての存在であり続けられるよう、今後も大切に見守っていきます。



井田賀茂神社の社叢林



実施前



実施中



一本杉



完成後



No.23 瑠璃寺枝垂れ桜の名木保全事業 [枝垂れ桜を守る会](舞鶴市)

樹齢310年以上と伝わり地域のシンボルとなっている枝垂れ桜の樹勢回復のため、支柱や立入防止柵の設置、枯枝部分の切除による治療を行った。

実施団体の声

専門家による支柱設置や治療で、桜の保護と美観、安全性の向上を図ることができました。



枝垂れ桜(開花時)



施工前



支柱改修



枯れ枝切除



施工後



No.24 大川神社の森保全事業 [堀自治会](舞鶴市)

大川神社周辺社叢林は、竹林で囲まれているが、本数密度が高く荒廃した状況になっていて地域住民だけでは管理が難しくなっていることから、専門業者により竹林の伐採を行った。

実施団体の声

大川神社の森の景観が良くなり、次世代に継承できで、地元住民は非常に喜んでいます。



大川神社の竹林整備
施工前



竹林整備後



No.25 君尾山光明寺ゆかりの「幻の大栃」の保全事業 [奥上林地区自治会連合会](綾部市)

天上の木に選ばれた幻の大栃(君尾山のトチ)の保全管理のための歩道整備と根の踏み荒らしを防ぐための立入防止柵を設置した。

実施団体の声

君尾山を守る会の管理範囲が、歩道開設で大栃周辺まで広がりました。



幻の大栃(君尾山のトチ)



歩道と立入防止柵の設置

No.26 鍵守神社の森保全事業 [波路自治会](宮津市)

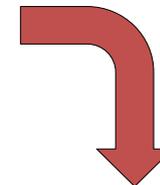
鍵守神社の森を適正に維持管理していくため、シンボルとなっている境内のモミやスダジイの巨木の枯損枝除去と幹の腐朽部除去・治療を行った。

実施団体の声

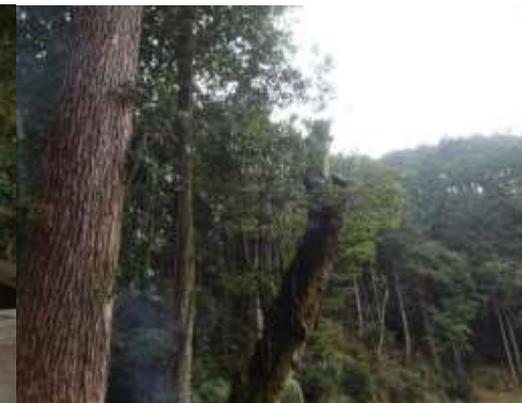
今年の豪雪や台風並みの大風にも大きな枝が落ちることもなく、安全性が高まりました。



枯損枝除去
施工前



施工後



No.27 歴代宮津藩主の愛でた「含紅桜」保全事業 [含紅桜を守る会](宮津市)

昨年の台風被害で衰弱した樹齢400年を超える桜の老木樹勢を回復するため、枯枝部分の切除、根系保護のための改良、枝折れを防止する支柱設置を行った。

実施団体の声

枯死も予想された木の延命に最善の措置を尽くすことができました。



平成30年4月
治療後の開花



施工前



施工後

No.28 浦嶋神社の森林保全事業 [郷土の歴史と文化を守る会](伊根町)

浦嶋神社の森の維持管理のため、クロマツの根系保護のための表土流出防止と枯死木の伐採、枯損した大枝の除去による樹幹治療を行った。

実施団体の声

倒木の恐れがあった枯死木周辺が安全になり、境内林のクロマツの樹勢回復も図れました。



浦嶋神社(宇良神社)



クロマツの根元柵設置



枯死木伐採



No.29 千年ツバキの里から森に親しむ文化を育む古道復興整備 [日本ツバキ協会京都千年ツバキの里支部](与謝野町)

旧大田和村にあった滝の千年椿に至る古道復活のため、周辺森林の整備や倒木整理、歩道整備などを行った。

実施団体の声

ぬかるみのある足場の整備や倒木除去で森に親しめる古道を復元できました。



倒木処理



古道整備



滝の千年椿

